

実りの秋に向かって

校長 木和田 美佐

「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、ようやく連日の猛暑も少しずつ和らいできました。夕方になると、以前なら8月下旬頃に聞こえたヒグラシの鳴く声が聞こえ、虫たちも例年にない猛暑の終わりにホッと胸をなでおろしているように感じます。そんななか、田島中学校の生徒たちは暑さをものともせず、それぞれの立場で活躍していました。

9月5日(金)には、8月上旬実施の地区大会を勝ち抜いた生徒二名が、プラザウエストで行われた「英語弁論大会中央大会 暗唱の部」に出場しました。さいたま市の各地区から選ばれた生徒たちによる英語による弁論、暗唱の発表は、どの生徒も、英語力は勿論言うまでもないことですが、身振りや豊かな表情等も甲乙つけがたい素晴らしいものでした。田島中学校の生徒も、自分自身の日頃の学習の成果を堂々と発表していました。もちろん、それに加えて夏休み中に毎日のように登校して練習していた努力の成果であったことは言うまでもありません。この経験が必ず将来の糧となってくれることと思っています。

翌週9月8日(月)には本校で「学校保健委員会」を実施しました。三年生保健委員からの「睡眠に関するアンケート」に基づく発表の後、本校スクールカウンセラーの石黒先生を講師として「生活の中の睡眠」について御講話をいただきました。保健委員会委員長からの「お礼の言葉」にもありましたが、学習意欲や心の安定にも睡眠は大切なものだ、ということをお参加いただいた保護者の方々も含め、保健委員会の生徒達も改めて認識したところでした。成長期真っ只中の生徒達にとって、「睡眠」が担っている役割は何にもまして重要であることの一つであることを広く伝えたいと思います。

また、18日(木)には生徒会役員選挙を実施しました。今年度は本校が創立50周年を迎え、例年以上に生徒会役員のメンバーには活躍の機会の多い年となっています。また、2学期初めには田島小学校の児童の皆さんと一緒に「朝の挨拶運動」も実施しました。そんな「田島中学校の顔」ともいえるべき生徒会の新役員には、田島中学校の代表として、自信をもって活躍してほしいと思っています。

最後に9月末から新人体育大会が始まっています。三年生が引退し、一、二年生で猛暑の夏を乗り越えて3カ月頑張ってきた成果が問われる大会です。会場の行き帰りには十分に気を付けて、特に自転車を使用する場合には、ヘルメットの着用をするよう、御家庭からも一声かけていただきますよう、よろしくお願いいたします。まだまだ残暑厳しい折、保護者・地域の皆様方も、ぜひ御自愛いただければと思います。今後とも田島中学校をよろしくお願いいたします。